

報道各位

アイコン と ビーマップが ワイヤレス プッシュ型配信事業で提携

～ ビーマップの PDA 向けコンテンツ配信をアイコンの Wake-up システムで自動化 ～

2003年5月15日

株式会社アイコン

株式会社ビーマップ

株式会社アイコン(以下 アイコン、本社:東京都小平市 代表取締役社長:荒武達男)と**株式会社ビーマップ**(以下 ビーマップ、本社:東京都北区 代表取締役社長:杉野文則)は、無線による PDA 向けプッシュ型コンテンツ配信事業で提携することに合意しました。両社は、今年1月からサービスが開始されている DDI ポケット株式会社の「Wake On サービス」と、4月から株式会社 NTT ドコモが発売している P-in Free(@FreeD 対応)1S、1P の Wake On 機能に対応した新サービスの準備を進めてきましたが、両キャリアの準備が整ったことで、エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社(以下 NTT - BP)等の協力を得ながら今夏のサービス提供を目指します。

今回のサービスは、MCPC/PCCA 認定のアイコン製「AICON Wake-Up System」(Wake On Ring / Wake On Radio 機能に対応)を搭載した PDA に、最新コンテンツをビーマップ製無線コンテンツ配信システム「AirCompass」から自動的に配信するサービスです。

「AirCompass」は、PDA ユーザに無線 LAN のホットスポットを通してコンテンツを配信するシステムで、ビーマップは業務提携先である NTT - BP を通じて京王電鉄(株)、京浜急行電鉄(株)、相模鉄道株式会社(平成15年3月31日からは JR 東日本とのローミングも開始)へ、平成14年12月からサービスを開始した「無線 LAN 倶楽部」の配信システムとして提供してまいりました。今回、「AirCompass」が「AICON Wake-Up System」に対応することにより、従来の無線 LAN だけでなく、PHS を加えたデュアル通信環境が実現します。

「AirCompass」は、「無線 LAN 倶楽部」環境下で、駅構内のアンテナの設置場所付近でデジタルコンテンツをダウンロードすることにより、電車内等のネットワークに接続できない場所でも、画像やテキスト

ニュースリリース

ト・音声等によるリッチコンテンツ(新聞、雑誌、e-ラーニング、経路探索など日々配信)をお楽しみいただいております。

無線 LAN は広帯域の通信でコンテンツを瞬時にダウンロードが可能という特徴を持ちます。ユーザの利用が広がるにつれて、無線スポット以外でも、データサイズの小さなものについてはダウンロードできるようにしたいとのニーズが高まって、このたび両社が提携したことにより、無線 LAN 以外の PHS 環境下でも、(株)アイコンの「**AICON Wake-Up System**」(Wake On Ring / Wake On Radio 対応)を搭載した PDA に PHS カードを装着しておけば、利用者は手で操作をすることなく、希望するコンテンツの自動ダウンロードが可能となりました。

「**AICON Wake-Up System**」を利用した Push 配信は、PDA (Pocket PC/Handheld PC) の電源を入れておく必要がなく、PHS カードを装着しておくだけで、サーバ側のコンテンツが更新されると、更新を知らせる信号を受信して、カバンやポケットの中の PDA が自動的に起動し、最新のコンテンツを取得すると再び電源が切れます。利用者は、通勤途中や雨の中でわざわざ PDA を取り出して操作することもなく、定額通信環境下では、見たい時に見たい場所で通信費を気にせず、最新のコンテンツをゆっくり楽しむことや、業務資料等をじっくり確認することが実現できます。また、コンテンツ及び情報を提供する側は、利用者に提供したい情報やコンテンツを、利用者の PDA の電源が入っているか入っていないかにかかわらず、PDA を自動的に起動させて、最新のコンテンツや情報を取得する「**AICON Wake-Up System**」の活用と、通信費定額の中で、リアルタイムな情報の提供が可能となり利用者にはより便利なサービスアップを図れます。

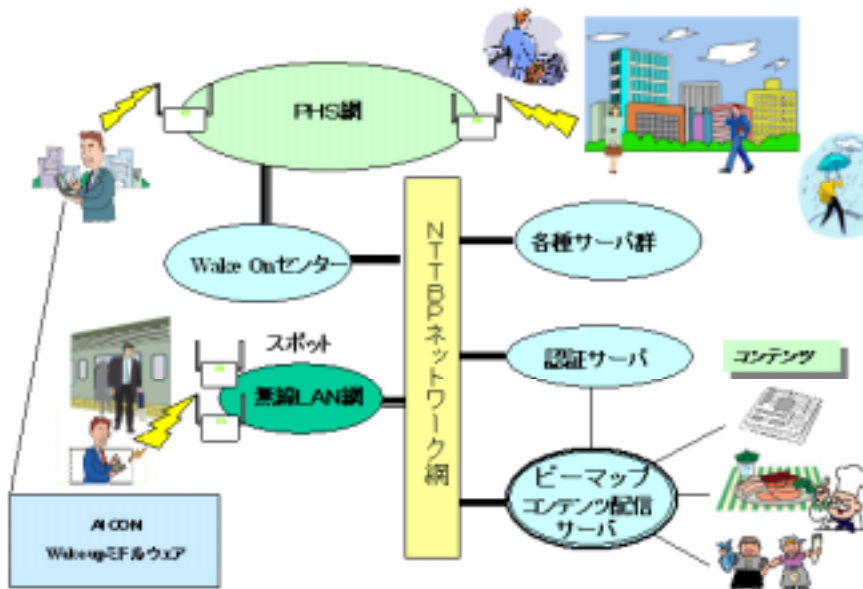
今後、両社は無線 LAN 環境下での、URL 自動巡回ソフト「**AICON Auto Web Recorder**」を利用したサービスも検討しており、これにより「**AirCompass**」が提供するコンテンツとユーザが必要とするインターネット上の WEB ページも簡単にシームレスに取得できる、さらに便利なサービスを実現します。

ビーマップは既に PHS 向けに提供している位置情報機能「**ここNavi**」を搭載することで、位置情報と連動して、ユーザの場所にあったコンテンツを提供できる機能も検討しています。

これを始めとして、今後両社は様々なワイヤレス配信サービスで協業を推進し、各通信事業会社に提供してまいります。具体的には、NTTドコモ社の P-in シリーズ CF 型 PHS カードユーザ向けにプッシュセンターの開設などを通信事業会社と調整しながら計画しています。

ニュースリリース

Wake On サービスと無線LANを利用したコンテンツ配信



Aicon Wake-up 対応機種



ニュースリリース

各企業等からの推薦文

マイクロソフト株式会社 モビリティマーケティンググループ シニアマネージャ 倉石英典様

Pocket PC/Handheld PC を利用した Push 型コンテンツ配信サービスの登場を心から歓迎します。アイコン社の「Wake-up System」とビーマップ社の「AirCompass」が融合することにより、豊富なコンテンツの中からユーザーが必要とするものを自動的に配信できるようになり、Pocket PC/Handheld PC の活用シーンがいっそう増えるものと期待しています。

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンド・プラットフォーム株式会社 部長 加藤 成晴様

現在、NTT - BPでは、鉄道会社各社と共同で無線LANの事業、「無線LAN倶楽部」を展開しております。その中で、当社は、ビーマップ社と無線LAN環境下でのコンテンツ配信において、共同でビジネスを展開しております。今回、ビーマップ社の「AirCompass」がアイコン社の「Wake-up System」と連携されることは、ユーザーの利便性が向上するものと期待しております。今後の、このシステムを活かしたサービスについては、ビーマップ社等と協議を進めていきます。

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) 幹事長 畑口 昌洋様

アイコン社が開発されました「Wake-up System」は MCPC(モバイル コンピューティング推進コンソーシアム)が標準化し、米国 PCCA(ポータブル コンピュータ アンド コミュニケーション アソシエーション)に提案、審議を経てTIA 678としてオーソライズされました。

本機能はワイヤレス通信を更に有効、便利に使用するための基本的な機能で、MCPC 会員企業の PDA(Pocket PC/ Handheld PC)や簡易端末にも適応されており、今回のように豊富なコンテンツ サービスと連携することにより、ビジネスユーザーを中心に PDA の活用が拡大されていきます。

ニュースリリース

両社長のコメント

アイコンの荒武社長は今回の提携に関し以下の様にコメントしています。

「アイコンは、『モバイルコンピューティングからネットワークコンピューティングまで』をスローガンに、SHARP の ZAURUS を始め Microsoft 系の Windows CE (Pocket PC/Handheld PC) や Palm Computing など、多くの PDA 用アプリケーションソフトを開発、販売して参りました。

また、一昨年全世界に先駆けて「Wake On Ring / Wake On Radio」技術を利用した、「AICON Wake-Up System」を Microsoft 系の Windows CE (Pocket PC/Handheld PC) で実現しました。当時これらの技術に着目したのは、NTT ドコモ様だけでしたが、現在では、多くの PDA メーカーから大小エンドユーザまでが、その利便性に着目し各種データのプッシュ配信サービスや各種業務でのさまざまな規模の利用が急激に増えて来ました。

今回、ビーマップとの提携により、企業利用においては、各種基幹業務で利用されるデータ(各種伝票、作業支持、緊急情報等)のプッシュ配信、また、個人利用としては、各種コンテンツ(朝夕刊、スポーツニュース、買物情報、チケット情報、芸能情報等)のプッシュ配信サービス等が、より身近により広い範囲で利用できるようになり、モバイルワーカーにとってデータのプッシュ配信(自動取得)は、今後必須の機能となることでしょう。

ビーマップの杉野社長は今回の提携に関し以下の様にコメントしています。

ビーマップは創業以来、モバイルのコンテンツの配信に関わるインフラの提供を現在まで行って参りました。今後、無線におけるコンテンツの配信では、無線 LAN、3G 携帯電話、PHS と様々な通信環境が提供されます。その中で、ユーザからは通信環境の変化によって最適なデータ通信がスムーズに提供されることが望まれています。また、モバイルの過去の商品における爆発的なヒットとなったものはほとんどが Push の技術に関わるものです。今回の両社の業務提携によって、それぞれの強い部分が補完され、ユーザにとってメリットのある通信環境が提供できると考えております。

AICON Wake-Up System の詳細は以下の URL をご覧ください。

<http://www.aicon.co.jp/product/dproducts.asp?id=404>

AICON Auto Web Recorder の詳細は以下の URL をご覧ください。

<http://www.aicon.co.jp/product/dproducts.asp?id=405>

<http://www.aicon.co.jp/product/dproducts.asp?id=406>

ビーマップ AirCompassの詳細は以下の URL をご覧ください。

<http://www.bemap.co.jp/business/aircompass.html>

関連ニュースサイト

NTT DoCoMo: <http://www.nttdocomo.co.jp/info/new/release.html>

DDIP: http://www.ddipocket.co.jp/news/i_h141205.html
<http://www.zdnet.co.jp/mobile/0212/05/02.html>

株式会社アイコン(AICON Group)

設立年月日 : 1984年10月
代表取締役社長 : 荒武達男
本店所在地 : 東京都小平市鈴木町1 - 466 - 19 アイコンプラザ
本社所在地 : 同上
資本金 : 1億8250万円
事業内容 : www.aicon.co.jp

製品及びリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アイコン 担当 市川 敦

TEL:042-326-0085 FAX:042-326-0522

Email---info@aicon.co.jp

株式会社ビーマップ

設立年月日 : 1998年9月
代表取締役社長 : 杉野文則
本店所在地 : 東京都北区王子1 - 6 - 8 安田生命王子ビル2F
資本金 : 6億3295万円
事業内容 : www.bemap.co.jp

製品に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ 担当 須田 浩史

TEL:03-3919-3172 FAX:03-3919-4435

Email---info@bemap.co.jp